

2017年8月23日 全13頁

グラフで見る 2017年7月の中国経済動向

経済調査部 研究員 永井 寛之
 主席研究員 齋藤 尚登

GDP

- ◆ 2017年1～6月期の各地方の成長率が出揃った。2017年に入っても西部が比較的高く、重慶市、貴州省、チベット自治区は2桁成長が続いている。一方、2016年に唯一マイナス成長となった遼寧省は前年同期比2.1%とプラスに転じた。

各地方の成長率

各地方の実質成長率の推移（前年比・前年同期比、単位：％）

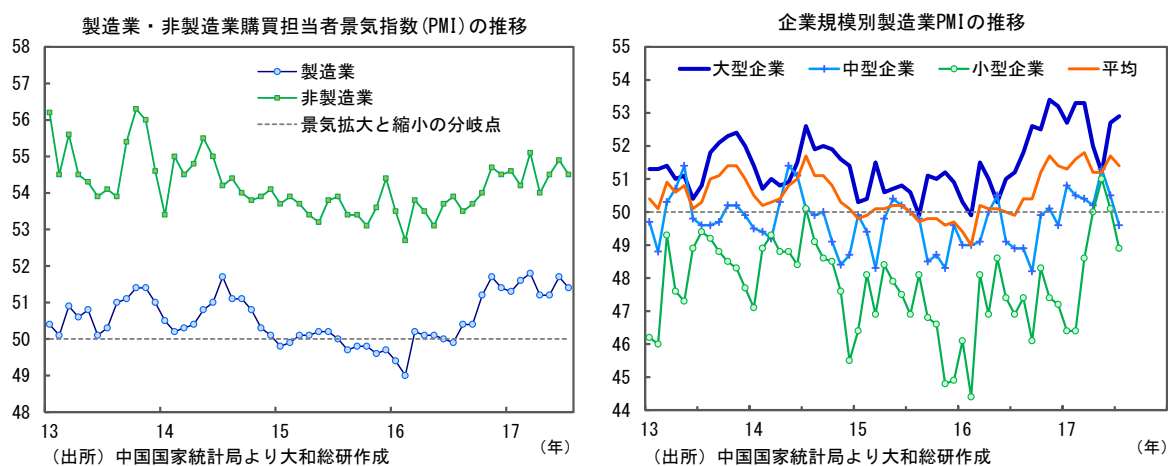
	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年1-6月
東部	北京	8.1	7.7	7.7	7.3	6.9	6.8
	天津	16.4	13.8	12.5	10.0	9.3	6.9
	河北	11.3	9.6	8.2	6.5	6.8	6.8
	遼寧	12.2	9.5	8.7	5.8	3.0	-2.5
	上海	8.2	7.5	7.7	7.0	6.9	6.8
	江蘇	11.0	10.1	9.6	8.7	8.5	7.8
	浙江	9.0	8.0	8.2	7.6	8.0	7.5
	福建	12.3	11.4	11.0	9.9	9.0	8.4
	山東	10.9	9.8	9.6	8.7	8.0	7.6
	広東	10.0	8.2	8.5	7.8	8.0	7.5
海南	12.0	9.1	9.9	8.5	7.8	7.5	7.5
中部	山西	13.0	10.1	8.9	4.9	3.1	4.5
	吉林	13.8	12.0	8.3	6.5	6.3	6.9
	黒竜江	12.3	10.0	8.0	5.6	5.7	6.1
	安徽	13.5	12.1	10.4	9.2	8.7	8.7
	江西	12.5	11.0	10.1	9.7	9.1	9.0
	河南	11.9	10.1	9.0	8.9	8.3	8.1
	湖北	13.8	11.3	10.1	9.7	8.9	8.1
	湖南	12.8	11.3	10.1	9.5	8.5	7.9
西部	内モンゴル	14.3	11.5	9.0	7.8	7.7	7.2
	広西	12.3	11.3	10.2	8.5	8.1	7.3
	重慶	16.4	13.6	12.3	10.9	11.0	10.7
	四川	15.0	12.6	10.0	8.5	7.9	7.7
	貴州	15.0	13.6	12.5	10.8	10.7	10.5
	雲南	13.7	13.0	12.1	8.1	8.7	8.7
	チベット	12.7	11.8	12.1	10.8	11.0	10.0
	陝西	13.9	12.9	11.0	9.7	7.9	7.6
	甘肅	12.5	12.6	10.8	8.9	8.1	7.6
	青海	13.5	12.3	10.8	9.2	8.2	8.0
	寧夏	12.1	11.5	9.8	8.0	8.0	8.1
	新疆	12.0	12.0	11.0	10.0	8.8	7.6
全国平均	9.5	7.9	7.8	7.3	6.9	6.7	

（出所）中国国家统计局、中国統計年鑑、CEICなどより大和総研作成

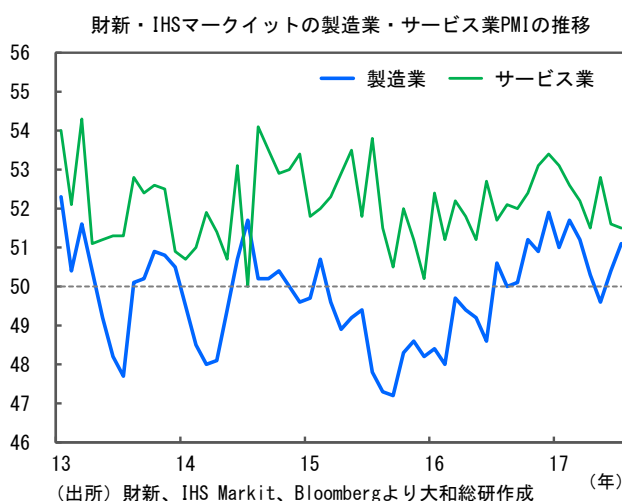
景況感

- ◆ 中国国家統計局と中国物流購入連合会が発表した 2017 年 7 月の製造業購買担当者景気指数 (PMI) は 51.4 と、6 月から 0.3pt 低下した。景気拡大と縮小の節目である 50 を 12 ヶ月連続で上回った。非製造業 PMI は 54.5 と、6 月より 0.4pt 低下した。
- ◆ 上記製造業 PMI を企業規模別に見ると、大型企業は 52.9 (6 月は 52.7) と 6 月より上昇したものの、中型企業は 49.6 (6 月は 50.5)、小型企業は 48.9 (6 月は 50.1) と下落した。中型企業と小型企業はそれぞれ 7 ヶ月ぶり、4 ヶ月ぶりに 50 を下回った。
- ◆ 中国メディアの財新と調査会社 IHS マークイットが発表した 7 月の製造業 PMI は 51.1 と、6 月 (50.4) より 0.7pt 上昇し、国家統計局の調査とは対照的な結果となった。ただし、国家統計局の調査と比べてサンプル数が少なく、統計の振れが大きいことには留意が必要である。サービス業 PMI は 51.5 (6 月は 51.6) と、6 月より 0.1pt 低下した。

国家統計局の製造業・非製造業 PMI、企業規模別製造業 PMI



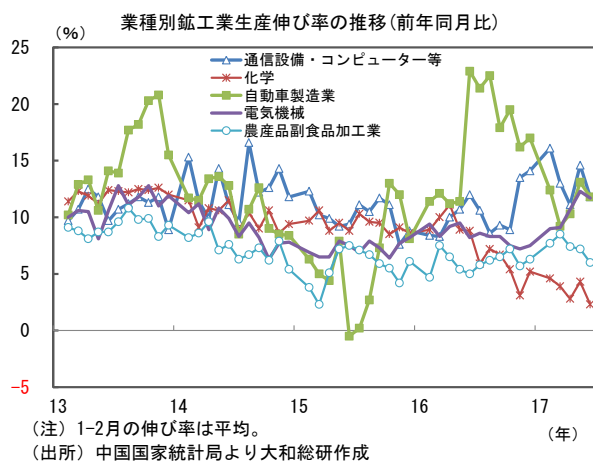
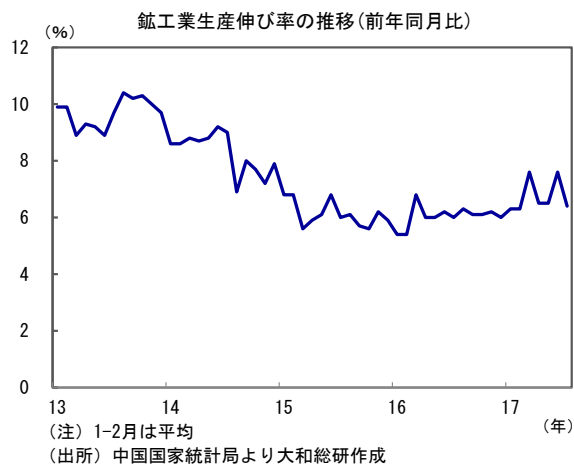
財新・IHS マークイットの製造業・サービス業 PMI



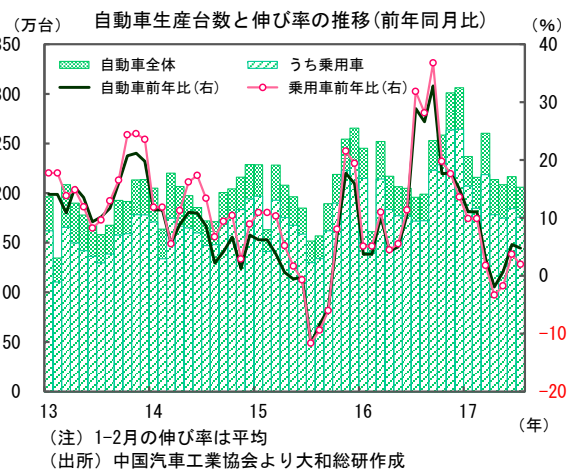
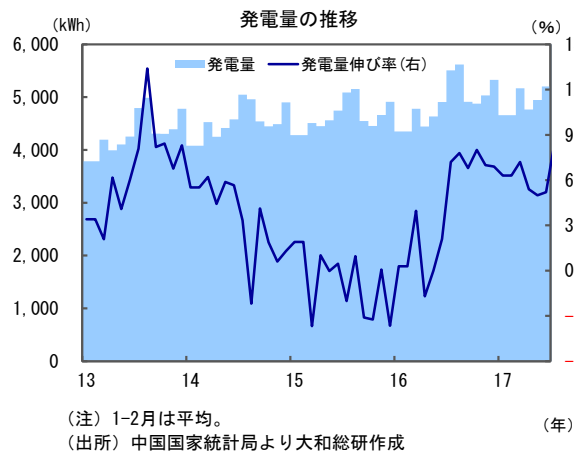
鋳工業生産

- ◆ 2017年7月の鋳工業生産は前年同月比6.4%増、1～7月の前年同期比は6.8%増となった。それぞれ6月の前年同月比7.6%増、1～6月の前年同期比6.9%増から伸び率が低下した。2016年の売上上位5業種の動向を見ると、7月の通信設備・コンピューター等は前年同月比11.8%増、化学は同2.3%増、自動車製造業は同11.8%増、電気機械は同11.7%増、農産品副食品加工業が同6.0%増など多くの業種で伸び率が鈍化した。
- ◆ 7月の発電量は前年同月比8.6%増と6月の同5.2%増から伸び率が上昇した。1～7月の前年同期比は6.8%増（1～6月は同6.3%増）であった。7月の記録的な猛暑も背景の一つだと考えられる。
- ◆ 7月の自動車生産台数は206万台、前年同月比4.8%増と伸び率が鈍化した。乗用車生産台数も同2.0%増と伸び率が鈍化した。1～7月の累計では、自動車は前年同期比4.7%増（1～6月は同4.6%増）、乗用車は同3.0%増（1～6月は同3.2%増）だった。

鋳工業生産



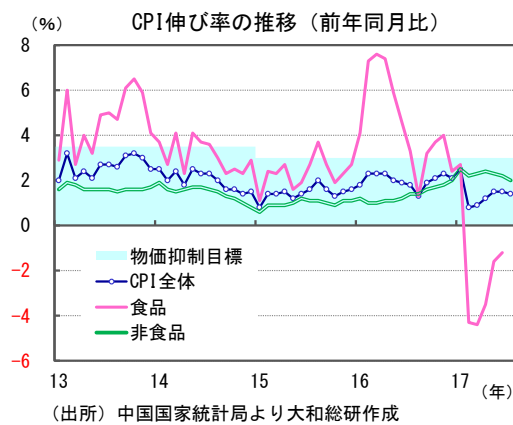
発電量、自動車生産台数



物価

- ◆ 2017年7月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比1.4%上昇した。食品は同1.1%下落し、非食品は同2.0%上昇した。食品価格の下落は全体を0.21%pt押し下げたものの、下落幅は縮小した。内訳を見ると、生鮮野菜は、6月：同5.8%上昇→7月：同9.1%上昇、と伸び率が上昇した。これは、昨年の天候不順による生鮮野菜の高騰の反動が一巡したためである。また、肉類（6月：同10.5%下落→7月：同9.8%下落）、卵（6月：同9.3%下落→7月：同4.9%下落）は下落が続いているものの、下落幅は縮小した。
- ◆ 7月の工業製品出荷価格指数（PPI）は前年同月比5.5%上昇した。2月の同7.8%上昇をピークに上昇ペースは鈍化傾向にある。うち石炭・石油などの採掘工業品価格は、6月：同18.3%上昇→7月：同15.8%上昇、鉄鋼などの原材料工業品価格は、6月：同10.0%上昇→7月：同9.3%上昇、とどちらも伸び率が低下している。

消費者物価

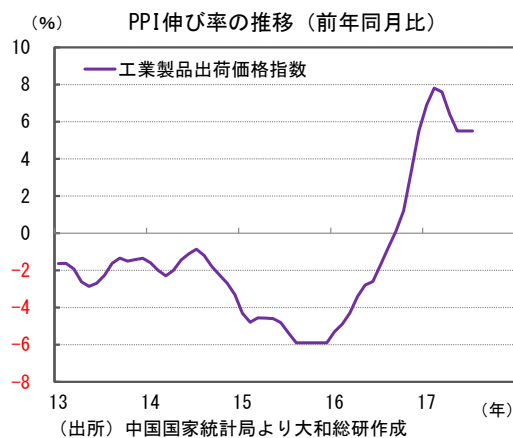


消費者物価指数 分類別伸び率（前年同月比、%）

	食品・ たばこ・ 酒	衣服	住居	生活用品 及び サービス	交通・ 通信	教育文化 ・ 娯楽	医療 保険	その他 用品・ サービス
2016/01	3.6	1.9	1.4	0.6	-1.6	1.7	2.9	-0.4
2016/02	5.8	1.6	1.3	0.3	-1.6	0.9	2.8	0.4
2016/03	6.0	1.5	1.3	0.4	-2.6	1.2	3.1	1.7
2016/04	5.9	1.5	1.4	0.5	-2.4	1.2	3.2	1.7
2016/05	4.7	1.5	1.6	0.6	-2.6	1.2	3.5	2.2
2016/06	3.7	1.4	1.6	0.6	-1.8	1.4	3.8	2.6
2016/07	2.8	1.4	1.6	0.6	-1.6	1.6	4.3	4.4
2016/08	1.5	1.3	1.5	0.4	-1.2	1.3	4.3	4.5
2016/09	2.7	1.2	1.5	0.3	-0.4	2.0	4.3	4.4
2016/10	3.0	1.3	1.8	0.4	-0.4	2.1	4.8	3.6
2016/11	3.2	1.4	2.0	0.3	0.0	2.2	4.4	4.2
2016/12	2.2	1.1	2.1	0.4	0.9	2.3	4.6	4.0
2017/01	2.5	1.1	2.3	0.6	2.3	3.3	5.0	4.8
2017/02	-2.4	1.2	2.5	0.5	1.7	1.8	5.1	3.1
2017/03	-2.4	1.3	2.4	0.7	2.0	2.3	5.3	2.9
2017/04	-1.8	1.3	2.4	0.8	1.8	2.6	5.7	3.4
2017/05	-0.5	1.3	2.5	1.0	1.1	2.6	5.9	2.9
2017/06	-0.2	1.4	2.5	1.1	0.1	2.5	5.7	2.8
2017/07	-0.1	1.4	2.5	1.1	-0.2	2.5	5.5	1.3

(出所) 中国国家統計局より大和総研作成

生産者物価



工業製品出荷価格指数の内訳（前年同月比、%）

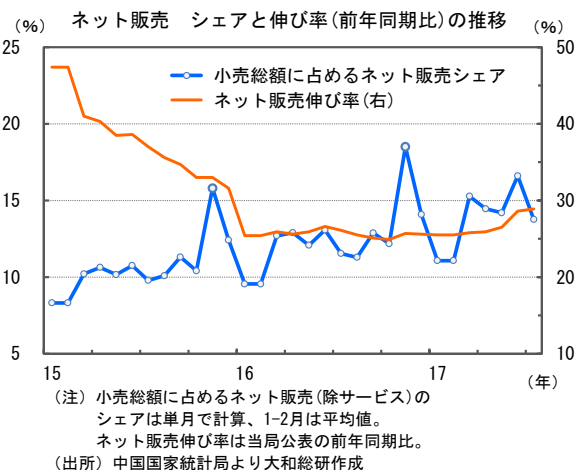
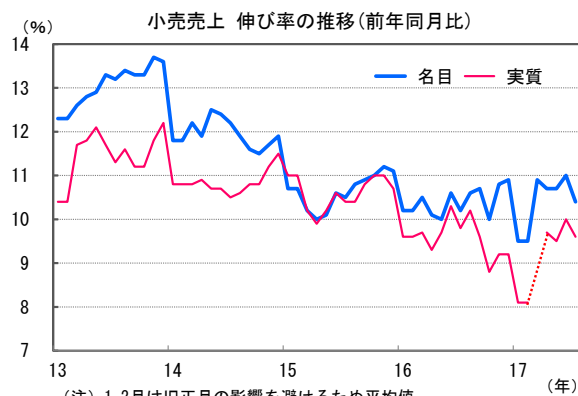
	工業製品出荷価格指数									
	生産財価格			生活財価格						
	採掘 工業品	原材料 工業品	加工 工業品	食品	衣類	日用品	耐久 消費財			
2016/01	-5.3	-6.9	-19.8	-9.1	-4.9	-0.5	0.2	0.7	-1.2	-1.6
2016/02	-4.9	-6.5	-18.2	-8.9	-4.5	-0.4	0.4	0.7	-1.0	-1.7
2016/03	-4.3	-5.7	-16.3	-8.8	-3.6	-0.2	0.7	0.8	-0.6	-1.7
2016/04	-3.4	-4.5	-13.0	-7.7	-2.5	-0.2	0.7	0.7	-0.5	-1.7
2016/05	-2.8	-3.7	-9.6	-7.2	-1.8	-0.2	0.6	0.7	-0.3	-1.7
2016/06	-2.6	-3.5	-8.2	-6.1	-2.0	-0.1	0.6	1.0	0.0	-1.7
2016/07	-1.7	-2.3	-5.6	-4.5	-1.2	0.0	0.2	1.1	0.6	-1.4
2016/08	-0.8	-1.0	-3.2	-2.3	-0.4	0.0	0.1	0.8	0.7	-1.3
2016/09	0.1	0.1	2.1	-0.2	0.1	0.0	0.3	0.7	0.5	-1.5
2016/10	1.2	1.6	7.9	1.9	0.9	0.1	0.6	0.9	0.2	-1.2
2016/11	3.3	4.3	14.8	5.8	2.9	0.4	0.9	1.1	0.7	-1.0
2016/12	5.5	7.2	21.1	9.8	5.1	0.8	1.3	1.3	1.3	-0.8
2017/01	6.9	9.1	31.0	12.9	5.9	0.8	1.3	1.1	1.5	-0.6
2017/02	7.8	10.4	36.1	15.5	6.6	0.8	1.1	1.3	1.5	-0.6
2017/03	7.6	10.1	33.7	14.9	6.5	0.7	0.7	1.3	1.4	-0.4
2017/04	6.4	8.4	28.3	13.0	5.2	0.7	0.5	1.5	1.4	-0.1
2017/05	5.5	7.3	22.7	11.1	4.6	0.6	0.3	1.5	1.1	0.2
2017/06	5.5	7.3	18.3	10.0	5.4	0.5	0.1	1.3	1.0	0.1
2017/07	5.5	7.3	15.8	9.3	5.8	0.5	0.4	1.2	0.6	0.0

(出所) 中国国家統計局より大和総研作成

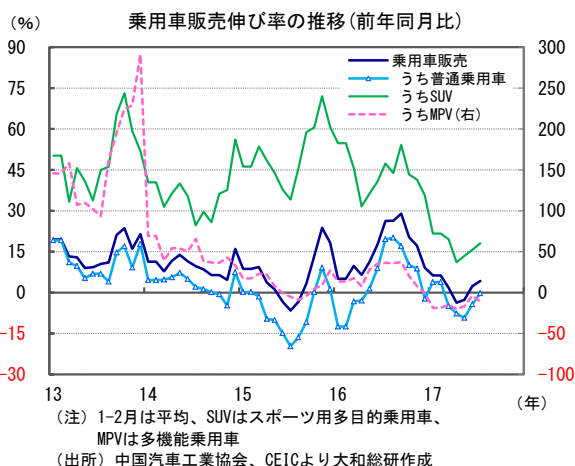
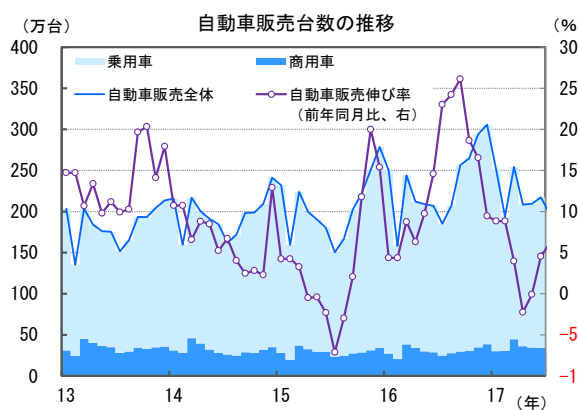
小売

- ◆ 2017年7月の小売売上（名目）は前年同月比10.4%増と、6月の同11.0%増から伸び率が低下した。7月の小売売上（実質）も同9.6%増と、6月の同10.0%増から伸び率が低下した。
- ◆ 1～7月のネット販売（除サービス）は前年同期比28.9%増と、1～6月の同28.6%増から伸び率が上昇した。
- ◆ 中国汽車工業協会によると、7月の自動車販売台数は、前年同月比6.2%増の197.1万台と伸び率が上昇した。1～7月の累計自動車販売台数は、前年同期比4.1%増の1,532.5万台であった。7月の乗用車販売台数は前年同月比4.3%増の167.8万台、1～7月の累計では前年同期比2.0%増の1,293.1万台であった。車種別（以下、7月単月、前年同月比）では、MPV（多機能乗用車）が10.9%減と減少幅が拡大した一方、普通乗用車が0.3%減と減少幅が縮小し、SUV（スポーツ用多目的車）では18.1%増と伸び率が上昇した。

小売売上の推移



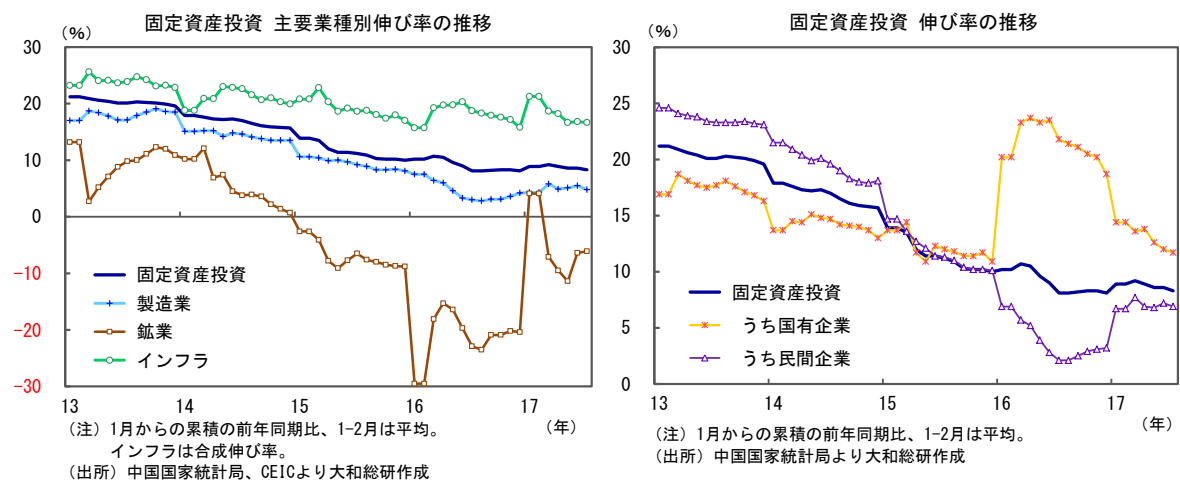
自動車販売



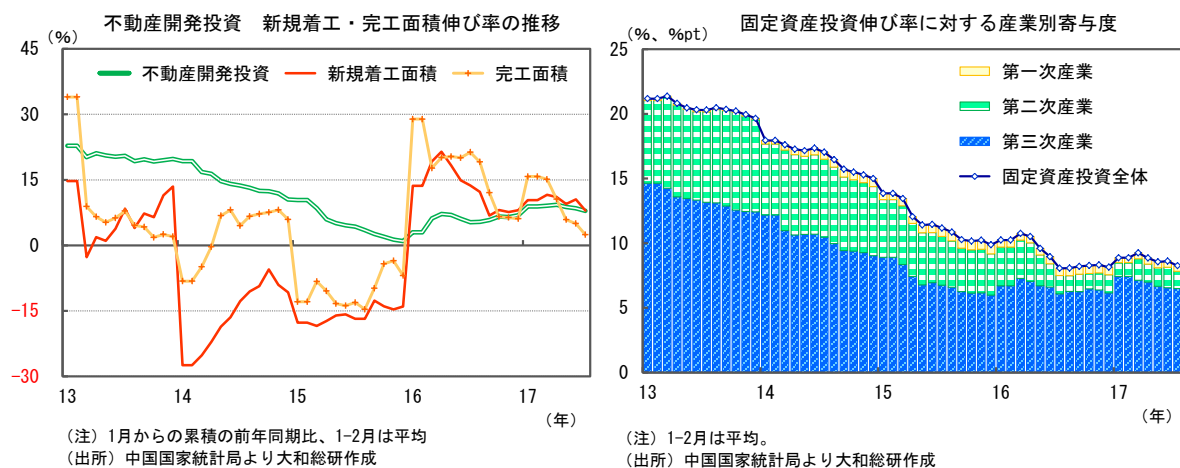
投資

- ◆ 2017年1～7月の固定資産投資は前年同期比8.3%増と、1～6月の同8.6%増から伸び率が低下した。全体の4割弱を占める国有部門は、1～7月は同11.7%増と1～6月の同12.0%増から伸び率が低下した。全体の6割強を占める民間部門でも、1～7月は同6.9%増と1～6月の同7.2%増から伸びが低下した。
- ◆ 1～7月の固定資産投資を主要業種別に見ると、鉱業が前年同期比6.1%減(1～6月は同6.4%減)と下落幅が縮小した一方、インフラは同16.7%増(1～6月は同16.8%増)、製造業は同4.8%増(1～6月は同5.5%増)と伸び率が低下した。
- ◆ 1～7月の不動産開発投資は前年同期比7.9%増と、1～6月の同8.5%増から伸び率が鈍化した。昨年半ばから伸びが加速していたが、1～4月をピークに減速している。不動産新規着工面積・完工面積は、それぞれ同8.0%増、同2.4%増と、完工面積の減速が目立つ。

固定資産投資



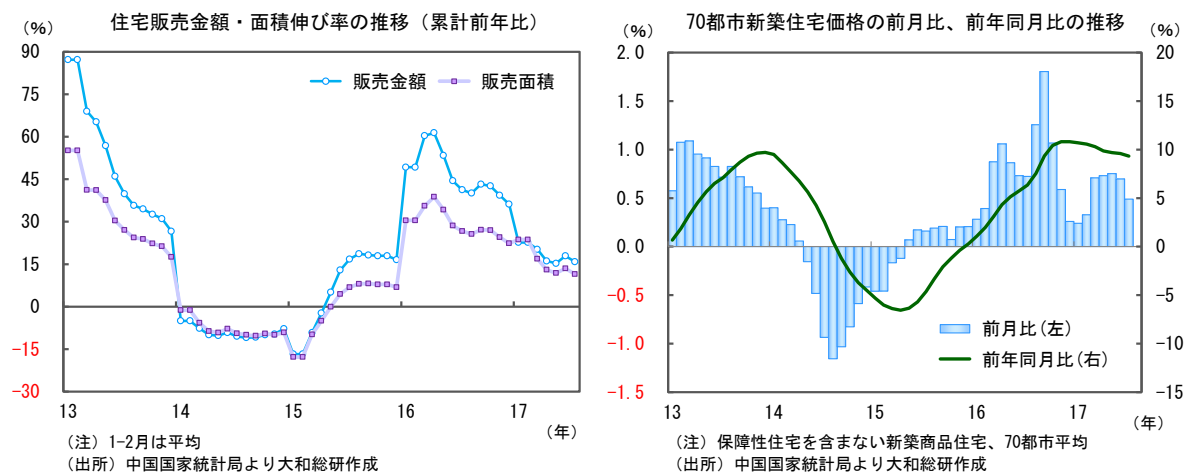
不動産開発投資、固定資産投資産業別寄与度



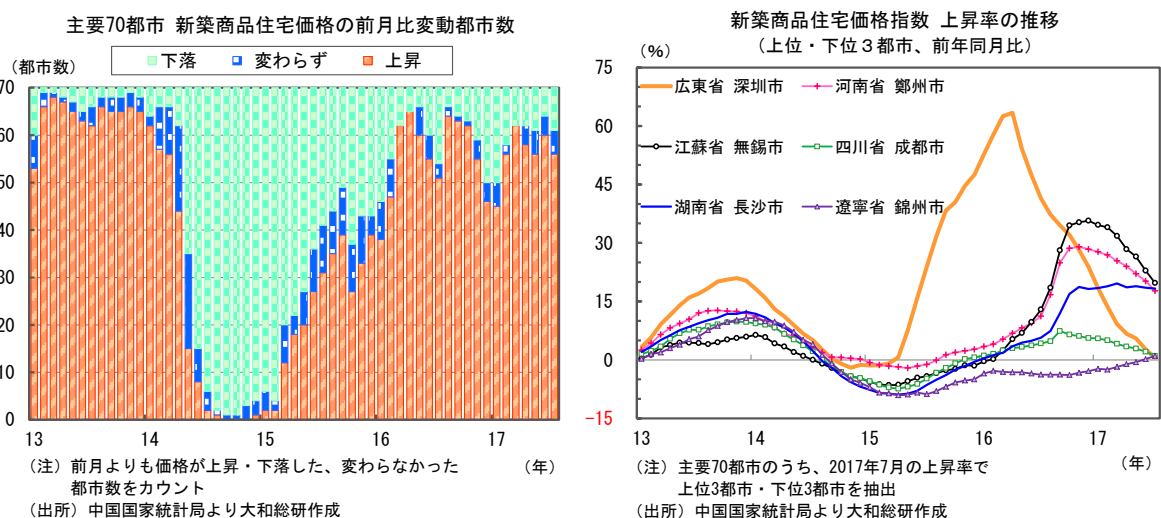
住宅

- ◆ 2017年1～7月の住宅販売金額は前年同期比15.9%増（1～6月は同17.9%増）と、16年の前年比36.2%増から大幅に減速している。住宅販売面積も前年同期比11.5%増（1～6月は同13.5%増）と、16年の前年比22.4%増から減速している。
- ◆ 7月の主要70都市新築商品住宅価格（平均）は、前年同月比9.3%上昇、前月比0.5%上昇となった。前月比で上昇したのは56都市（6月は60都市）、下落したのは9都市（6月は6都市）、変化がなかったのは5都市（6月は4都市）となった。
- ◆ 主要70都市の新築商品住宅価格上昇率の上位3都市は、江蘇省無錫市（前年同月比19.7%上昇）、湖南省長沙市（同18.3%上昇）、河南省鄭州市（同17.7%上昇）であった。一方、下位3都市は、広東省深圳市（同0.5%上昇）、四川省成都市（同1.0%上昇）、遼寧省錦州市（同1.0%上昇）となった。下落が続いていた東北部の都市などがプラスに転じた一方、大都市部では住宅価格抑制策が功を奏し、価格上昇に落ち着きが見られ、その差は縮小傾向にある。

住宅販売金額・面積の伸び率推移、新築住宅価格の伸び率推移



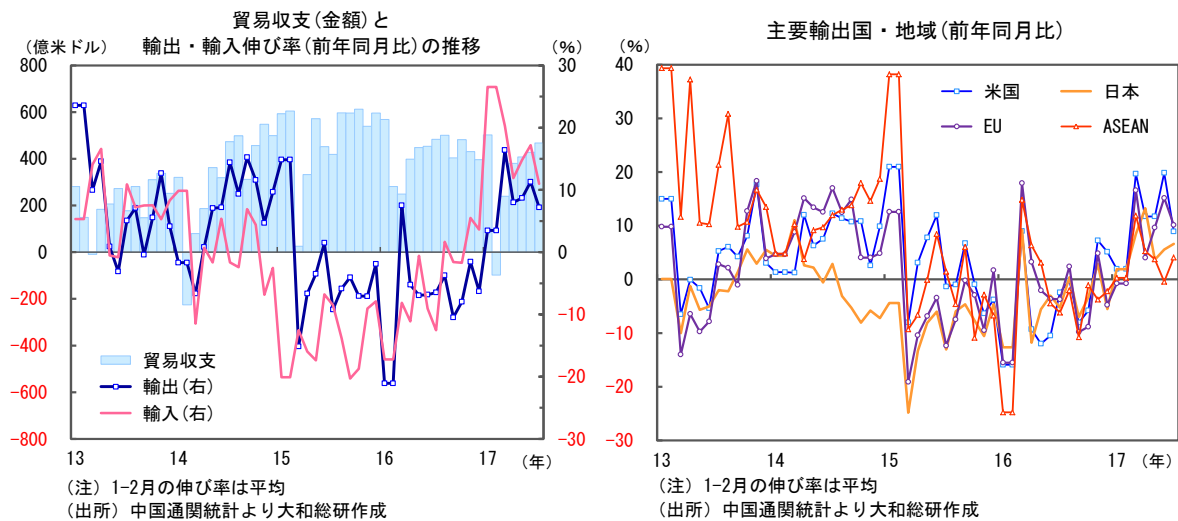
新築商品住宅価格（主要70都市の前月比変動都市数と、前年比で見る上位・下位3都市）



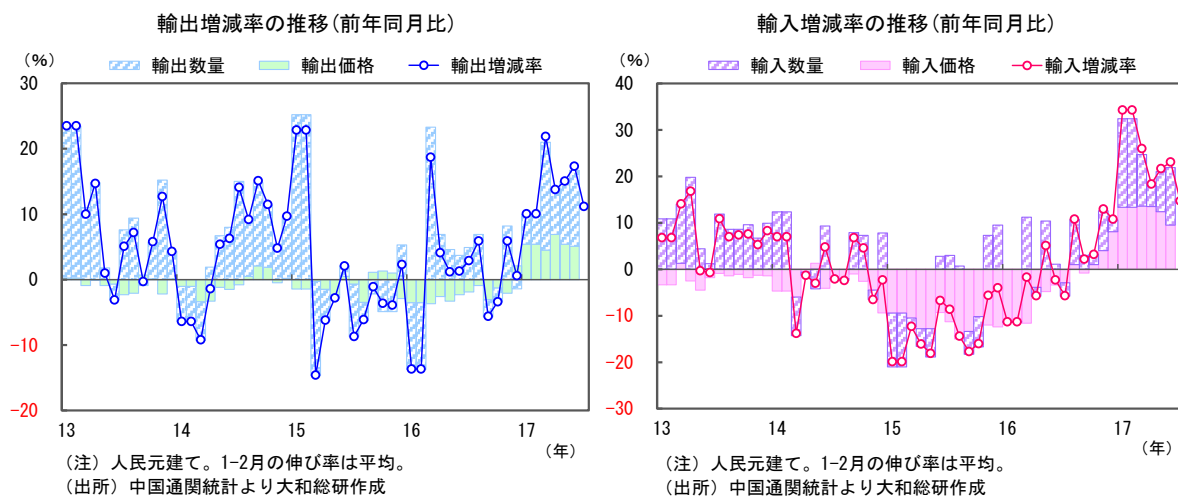
貿易

- ◆ 2017年7月のドル建て輸出は前年同月比7.2%増、輸入は同11.0%増であった。輸出を主要貿易相手国・地域別に見ると、米国（6月：同19.8%増→7月：同8.9%増）、EU（6月：同15.2%増→7月：同10.1%増）と伸び率が低下した一方、日本（6月：同5.5%増→7月：同6.6%増）は伸び率が上昇し、ASEAN（6月：同0.4%減→7月：同4.1%増）はプラスに転じた。貿易収支は467億米ドルの黒字（6月は428億米ドルの黒字）であった。
- ◆ 1～7月のドル建て輸出は前年同期比8.3%増、輸入は同17.7%増、貿易収支は2,316億米ドルの黒字だった。貿易黒字は前年同期比で19.6%縮小している。
- ◆ 7月の人民元建て輸出伸び率は前年同月比11.2%増、輸入は同14.7%増、1～7月の輸出は前年同期比14.4%増、輸入は同24.4%増となった。

輸出入の推移（ドル建て）、主要輸出国・地域



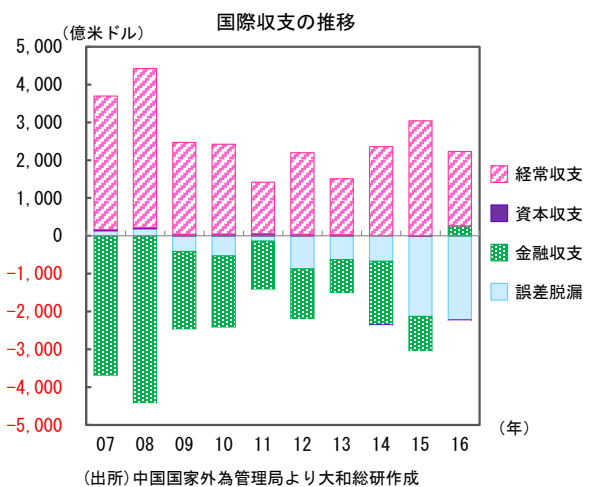
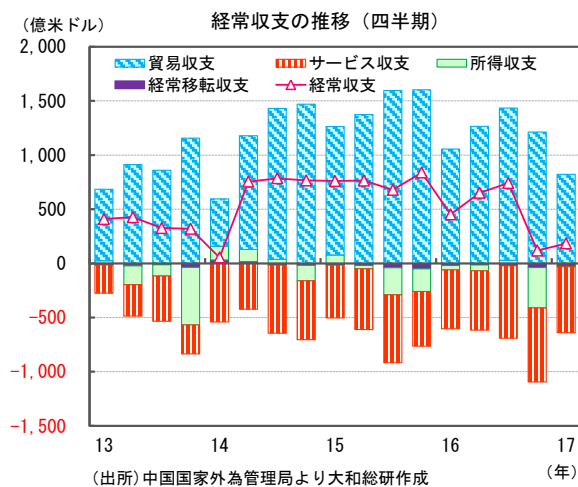
輸出入の推移（人民元建て）、価格・数量



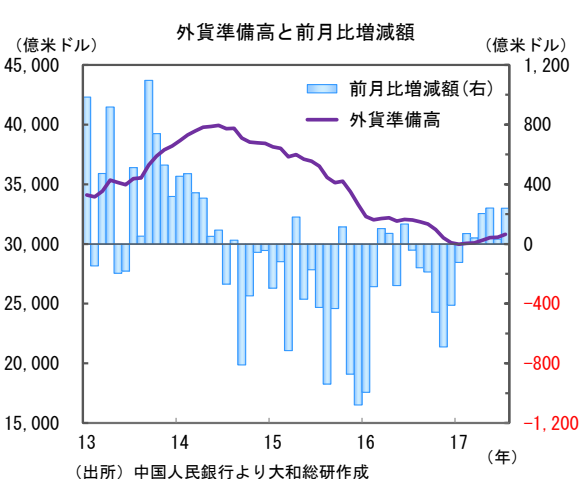
国際収支

- ◆ 2017年1～7月の中国から海外への対外直接投資（非金融）は572億米ドルだった。前年同期比は44.3%減と、17年に入り大幅なマイナスが続いている。
- ◆ 7月末の外貨準備高は3兆807億米ドルと、6ヶ月連続で前月比増加した。その背景の一つに上記対外直接投資の減少がある。
- ◆ 1～6月の対内直接投資は656億米ドルだった。前年同期比は5.4%減と、16年11月からマイナスが続いている。

経常収支、対内・対外直接投資、外貨準備高



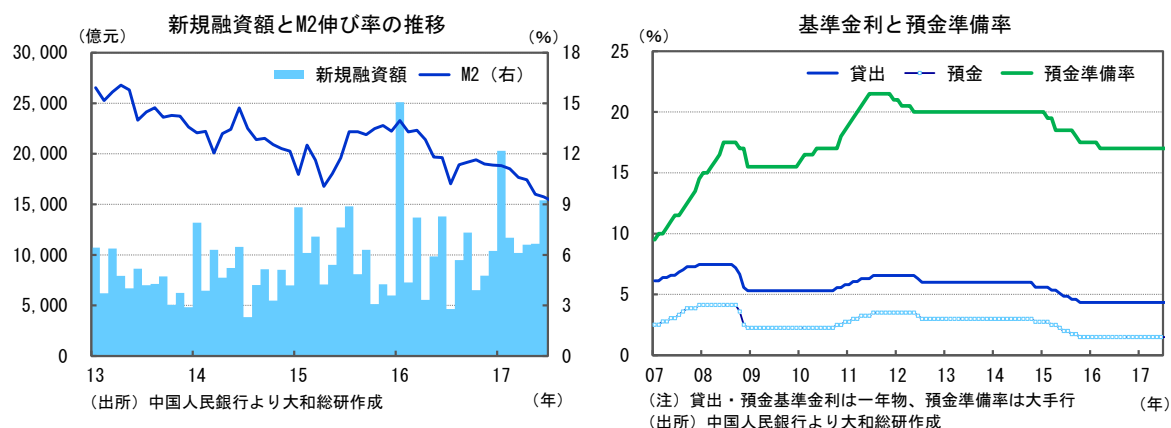
(出所) 中国商務部、Haver Analytics、CEICより大和総研作成



金融

- ◆ 2017年7月末のM2伸び率は前年同月比9.2%、6月末の同9.5%から伸び率が低下した。
- ◆ 1~7月の社会資金調達金額（社会融資総量）は前年同期比20.5%増と、1~6月の同13.9%増から伸び率が加速した。7月末の社会資金調達金額残高は168兆100億円で、前年同月比13.2%増と、6月末の同12.8%増から伸び率が上昇した。

M2と金利



社会資金調達金額（社会融資総量）の増加額と残高

	社会融資総量の増加額（億元）							
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	59,664	36,324	3,864	3,371	1,703	6,702	2,285	4,333
2008年	69,804	49,042	1,947	4,261	3,145	1,065	5,523	3,325
2009年	139,105	95,943	9,265	6,780	4,364	4,607	12,369	3,352
2010年	140,191	79,450	4,853	8,749	3,864	23,347	11,060	5,786
2011年	128,286	74,715	5,712	12,964	2,032	10,272	13,659	4,377
2012年	157,631	82,038	9,163	12,838	12,846	10,498	22,551	2,508
2013年	173,168	88,917	5,849	25,466	18,403	7,756	18,112	2,219
2014年	164,134	97,815	3,554	25,069	5,175	-1,281	23,816	4,350
2015年	154,063	112,693	-6,427	15,911	434	-10,567	29,388	7,590
2016年	178,022	124,372	-5,640	21,854	8,593	-19,531	29,993	12,416
2017年1~7月	123,884	91,249	260	6,151	14,347	3,657	-868	5,238
前年同期比(%)	20.5	15.0	純減⇒純増	-49.7	377.9	純減⇒純増	純増⇒純減	-26.8

	社会融資総量の残高（億元）							
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	321,326	251,580	11,411	14,407	3,732	11,562	8,034	13,564
2008年	379,765	298,625	11,993	18,599	6,877	12,626	14,358	15,965
2009年	511,835	392,095	18,649	25,258	11,238	17,234	26,734	18,886
2010年	649,869	470,121	21,614	36,422	15,103	40,586	38,042	24,722
2011年	767,478	545,811	24,445	44,143	17,142	50,651	51,814	29,098
2012年	914,186	627,682	31,095	51,692	29,999	61,136	74,819	31,601
2013年	1,074,575	716,813	33,333	72,214	48,329	68,839	92,925	33,718
2014年	1,228,591	814,300	34,700	93,300	53,500	68,660	116,900	37,690
2015年	1,382,824	927,521	30,193	110,099	54,539	58,544	146,258	45,251
2016年	1,559,933	1,051,892	26,310	131,953	63,132	39,005	179,167	57,722
2017年7月末	1,680,100	1,143,100	25,800	138,100	77,100	42,700	179,000	63,000
前年同月比(%)	13.2	13.5	-3.2	12.9	33.5	5.0	7.7	20.1

(注) 社会融資総量とは、金融システムから経済に供給された資金のネット増加額（または減少額）。

内訳と合計は一致しない。社会融資総量の増加額に関しては、月次金額の合計値を使用。

(出所) 中国人民銀行より大和総研作成

株価と為替

- ◆ 2017年7月の上海総合指数、深圳成分指数はそれぞれ月間2.4%上昇、0.2%下落だった。
- ◆ 7月末の人民元の対米ドルレートは6.7283元/ドルと月間0.7%の元高となった。8月22日時点の対米ドルレートは6.6597元/ドルと7月末比で0.8%元高であった。
- ◆ BISの7月（月中平均）の人民元の実質実効為替レートは、前月比0.1%の元高、前年同月比2.3%の元安であった。

株価指数の推移



人民元の対主要国際通貨為替レート、実質実効為替レート

